

平成26年度

一般社団法人 岩見沢歯科医師会

第1回理事会

平成 26年4月22日(火)

19時30分 於:岩齒事務所

1 開 会

2 会長挨拶

3 議事録署名人指名

4 報告事項

(1) 会務報告

(2) 監査報告

(3) その他

5 審議事項

(1) 平成25年度一般会計及び特別会計決算の件

(2) 平成26年度事業計画及び予算の件

(3) 平成26年度収支予算案の件

(4) 第67回定時総会議事日程に関する件

(5) その他

6 協議事項

(1) その他

7 その他

次回理事会日程 5月13日(火) 19:30~

8 閉 会

10/18(土)

8020

きっぴー

平成 26 年 4 月 22 日

平成 26 年度 第 1 回理事会事業報告書

4 / 8	19:00	三役・総務部会	事務所
4 / 16	19:30	北海道岩見沢保健所との打合せ	事務所
4 / 18	19:30	医療監視講習会	事務所
	20:00	公衆衛生部会	事務所
4 / 21	19:30	会計監査	事務所
4 / 22	19:30	第 1 回理事会	事務所
	20:30	第 1 回道歯連盟岩見沢支部理事会	〃

4 月 2 3 日以降の行事予定

ゴールデンウィーク救急当番医

- 4 / 29 カームビラ歯科クリニック
- 5 / 3 美園歯科医院
- 5 / 4 山口歯科医院
- 5 / 5 へんみデンタルクリニック
- 5 / 6 日之出歯科医院

5 / 9	19:00	学術講演会 講師 伊藤 学而先生 「歯列・口腔・顎顔面のトータルケアを岩見沢から」	いわなび
5 / 10	13:00	郡市区歯会会長会議・専務理事連絡協議会 (鍵谷会長、野崎専務)	道歯会館
	15:30	郡市区歯会広報理事連絡協議会(木村理事)	道歯会館
	16:30	郡市区歯会公衆衛生理事連絡協議会(寺澤理事、武田理事)	〃
5 / 17	14:00	郡市区歯会医療管理調査理事連絡協議会(谷本理事)	道歯会館
5 / 22	16:00	郡市区歯会事務担当者連絡協議会	道歯会館
5 / 24	14:00	第 67 回岩見沢歯科医師会通常総会	H サンプラザ
	14:00	郡市区歯会社会保険理事連絡協議会(清水理事)	道歯会館
5 / 28	19:30	学術講演会「保健適応“CAD/CAM 冠”導入セミナー」	いわなび
5 / 29～6 / 26		岩見沢保健所による医療監視	各歯科医院
5 / 31	13:00	郡市区歯会学校保健理事連絡協議会(工藤理事)	道歯会館
	15:00	学校歯科生涯研修制度基礎研究会(工藤理事)	〃
6 / 13		北海道歯科医師野球大会責任者・キャプテン会議	札幌市
6 / 14～15		北海道歯科医師野球大会(札幌歯科医師会主幹)	
6 / 21	10:00	第 212 回代議員会(鍵谷代議員、永山代議員)	道歯会館

平成25年度 岩見沢歯科医師会事業報告書

事業名	平成26年度保険改訂 改訂時講習会		
担当部	保険部		
実施月日	平成26年3月29日(土) 16:00～18:00		
実施場所	岩見沢市生涯学習センター 「いわなび」		
参加人数	55名		
《内 容》 北海道歯科医師会より保険担当理事の牧野先生をお招きして、26年度改訂に対応するべく保険講習会を開催した。 内容は改訂項目ならびに新規導入された施設基準など詳しい説明があった。 《反 省》 予想していた人数ではあったが、会場がちょうど良すぎた。次回はもう少し余裕を持った会場設定でも良いかと思われる。 また、会場の関係から受付を設置せずに資料を予めテーブル上に配布する形となった。生涯研修カードのPCなどが判りにくかったかもしれない。 勤務会員や登録会員に対しての資料を計算しておらず、最終的に資料が若干不足した。保険講習会においては、資料なしでの受講は考えにくく、道歯からの資料は会員数+数部で日程的にもギリギリであるが、余裕を持った部数の資料の準備が必要と思われる。 懇親会費、2次会代など会計部との確認不足で、予算過多となってしまった。			
決 算			
会場費+備品使用料			10,200円
垂れ幕			5,250円
懇親会 「清寿司」	10 名		88,035円
2 次会 「ベリーベリー」	10 名		25,000円
3 次会 「ビギン」	9 名		27,000円
4 次会 「エムズバー」	6 名		12,700円
合計			143,885円

平成26年度 岩見沢歯科医師会事業計画書

事業名	保険適応”CAD/CAM冠”導入セミナー		
担当部	学術部		
実施月日	平成26年5月28日（水曜日） 19:30～21:00		
実施場所	岩見沢生涯学習センター「いわなび」（予定）		
参加人数	30名程度		
〈事業内容〉			
CAD/CAM冠を保険請求するにあたっての届け出の方法、 保険点数、使用材料などの確認			
主催 岩見沢歯科医師会 北海道歯科産業株式会社			
共催 シロナ、松風、GC			
予算			
会場設営費		10,000 円	
計		10,000 円	

平成26年度 岩見沢歯科医師会事業計画書

事業名	第4回 歯の健康川柳コンテスト
担当部	公衆衛生部
実施月日	平成 25 年6月2日(月)～6月11日(水)
実施場所	3市5町 (各小学校)
参加人数	180名～250名
【 事業目的 】 8020 運動の一環として、お口の健康に関する川柳を募集する。 事業を通じ歯の大切さ、お口の健康の大切さを認識していただく事を事業目的とする。 【 テーマ 】 「歯」や「お口の健康」をテーマとする。 【 対象および応募規定 】 対象地域：3市5町（岩見沢市、三笠市、夕張市、栗山町、長沼町、南幌町、由仁町、月形町） 参加は任意とし、一人一作品 本人創作の未発表作品に限る 対象：小学校4・5・6年生（※先生方の参加可） 【 応募期間 】 平成26年6月2日（月）～6月11日（水） 【 選考および発表 】 選考：岩見沢柳の芽川柳会（会長；岡嘉彦さん）により厳正に行う。 発表：平成26年7月9日（水） 岩見沢歯科医師会ホームページにて発表 【 賞 】 最優秀賞1名 優秀賞 5名 歯科医師会会長賞 1名 佳作 25名	
【予算】合計75,000円 65,000円（賞品代） ※選定料：なし（謝礼10,000円）	

【川柳コンテスト実施要項】

<目的>

8020運動の一環として、お口の健康に関する川柳を募集する。本事業を通じて歯の大切さ、お口の健康の大切さを認識して頂く事業を目的とする。

<テーマ>

- ・「歯」や「お口の健康」をテーマとする。

<対象及び応募規定>

- ・参加は、一人一作品（任意）
- ・本人創作の未発表作品に限る
- ・対象：小学校4，5，6年生
教職員（先生方）の参加も可

<対象地域>

- ・3市5町（岩見沢市、三笠市、夕張市、栗山町、長沼町、南幌町、由仁町、月形町）

<応募期間>

- ・平成26年6月2日（月）～6月11日（水）

<審査>

岩見沢柳の芽川柳会により厳正に行う

<発表>

- ・平成26年7月9日（水） 岩見沢歯科医師会 ホームページにて発表

<賞>

- ・最優秀賞 1名
- ・優秀賞 5名
- ・歯科医師会会長賞 1名
- ・佳作 各校若干名（佳作25名）

<応募先>

- ・〒068-0024

岩見沢市4条西2丁目 フレンズビル3階

岩見沢歯科医師会事務局 電話：0126-25-1191

平成25年度一般会計収支決算書

自 平成25年4月1日
至 平成26年3月31日
岩見沢歯科医師会
会長 鍵谷 隆一

収入の部

款項目	予算額	決算額	増減△
1.経常収入	8,304,420	12,874,650	4,570,230
会 費	7,070,000	9,207,500	2,137,500
寄付金	10,000	0	△10,000
還付金	84,000	87,916	3,916
過年度収入	0	0	0
雑収入	420	437	17
助成金	800,000	825,395	25,395
繰入金	340,000	2,753,402	2,413,402
2.繰越金	1,941,519	1,941,519	0
合 計	10,245,939	14,816,169	4,570,230

支出の部

款項目	予算額	決算額	増減△
1.経常支出	9,260,000	9,856,534	596,534
(1)管理費	5,330,000	5,846,557	516,557
事務費	700,000	741,395	41,395
旅 費	750,000	827,450	77,450
給与費	1,400,000	1,868,500	468,500
交際費	300,000	345,840	45,840
弔慰費	100,000	33,600	△66,400
事務所費	2,000,000	2,029,772	29,772
法人会費	80,000	0	△80,000

(単位:円)

款項目	予算額	決算額	増減△
(2)会議費	370,000	376,642	6,642
総会議費	200,000	175,352	△24,648
理事会議費	100,000	162,490	62,490
連絡会議費	70,000	38,800	△31,200
(3)事業費	3,560,000	3,633,335	73,335
総務事業費	800,000	910,014	110,014
医療管理調査事業費	250,000	106,500	△143,500
福祉厚生事業費	500,000	522,458	22,458
学術研究費	350,000	311,480	△38,520
保険事業費	360,000	459,603	99,603
公衆衛生事業費	850,000	900,298	50,298
学校保健事業費	150,000	118,235	△31,765
広報事業費	300,000	304,747	4,747
2.予備費	985,939	0	△985,939
合 計	10,245,939	9,856,534	△389,405

差引残高	4,959,635
通帳	2,057,553
定期	2,466,701
現金	435,381

平成26年4月21日
監事 中川 哲
監事 石井 真生

平成 25 年度 公益的事業特別会計収支決算書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日
岩見沢歯科医師会
会長 鍵谷 隆一

収入の部 (単位: 円)

款 項 目	金 額	摘 要
預 金 利 子	3,353	
繰 越 金	17,799,790	
合 計	17,803,143	

支出の部 (単位: 円)

款 項 目	金 額	摘 要
助 成 金	100,000	歯科衛生士会
雑 費	7,560	道銀セーフティケース
事 務 費	1,365	残高証明、振込手数料
合 計	108,925	

差引残高	17,694,218
------	------------

定期預金 道銀	1,178,558
定期預金 道銀	5,772,317
定期預金 信金	5,735,897
普通預金 道銀	5,007,446
合 計	17,694,218

以上のとおり相違ありません

平成 26 年 4 月 21 日
監事 中 川 哲
監事 石 井 真生

平成 25 年度 T&D 生命特別会計収支決算書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日
岩見沢歯科医師会
会長 鍵谷 隆一

収入の部(単位:円)

款 項 目	金 額	摘 要
手 数 料	286,701	
預 金 利 子	57	
繰 越 金	188,538	
合 計	475,296	

支出の部(単位:円)

款 項 目	金 額	摘 要
事 務 費	0	
家 賃 費	286,701	
合 計	286,701	

差引残高	188,595
------	---------

普通預金 道銀	188,595
合 計	188,595

以上のとおり相違ありません

平成 26 年 4 月 21 日
監事 中川 哲
監事 石井 真生

平成 25 年度 岩見沢歯科医師青色申告会特別会計収支決算書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日
岩見沢歯科医師会
会長 鍵谷 隆一

収入の部 (単位：円)

款 項 目	金 額	摘 要
預 金 利 子	444	
繰 越 金	2,466,257	
合 計	2,466,701	

支出の部 (単位：円)

款 項 目	金 額	摘 要
助 成 金	0	
事 務 費	0	
繰 出 金	2,466,701	
合 計	2,466,701	

差引残高	0
------	---

以上の通り相違ありません

平成 26 年 4 月 21 日
監事 中川 哲
監事 石井 真生

平成26年度一般会計収入収支予算書（案）

1. 収入の部（単位：円）

款項目	25年度予算	26年度予算	増減△	備 考
第一款 会 費	7,070,000	7,145,000	75,000	関 75、家 3、勤 3、登 6
第二款 寄付金	10,000	10,000	0	
第三款 還付金	84,000	84,000	0	地方活動費
第四款 過年度収入	0	0	0	
第五款 雑収入	420	420	0	
第六款 助成金	800,000	800,000	0	
第七款 繰入金	340,000	280,000	△60,000	
第八款 繰越金	1,941,519	4,959,635	3,018,116	
合 計	10,245,939	13,279,055	3,033,116	

2. 支出の部（単位：円）

款項目		25年度予算	26年度予算	増減△	備 考
第一款 管理費	第一項 事務費	700,000	700,000	0	
	第二項 旅費	750,000	850,000	100,000	
	第三項 給与費	1,400,000	1,800,000	400,000	
	第四項 交際費	300,000	400,000	100,000	
	第五項 弔慰費	100,000	100,000	0	
	第六項 事務所費	2,000,000	2,120,000	120,000	家賃
	第七項 法人会費	80,000	0	△80,000	廃止
	小 計	5,330,000	5,970,000	640,000	
第二款 会議費	第一項 総会議費	200,000	300,000	100,000	来年3月臨時総会
	第二項 理事会議費	100,000	200,000	100,000	
	第三項 連絡会議費	70,000	70,000	0	
	小 計	370,000	570,000	200,000	
第三款 事業費	第一項 総務事業費	800,000	800,000	0	
	第二項 医管調査費	250,000	250,000	0	
	第三項 福祉厚生	500,000	500,000	0	
	第四項 学術研究	350,000	360,000	10,000	
	第五項 保険事業	360,000	360,000	0	
	第六項 公衆衛生	850,000	850,000	0	
	第七項 広報事業	300,000	300,000	0	
	第八項 学校保健	150,000	150,000	0	
	小 計	3,560,000	3,570,000	10,000	
第四款	予備費	985,939	3,169,055	2,183,116	
第五款	余剰金	0	0	0	
合 計		10,245,939	13,279,055	3,033,116	

平成26年度 事業計画(案)

1. 総務関係

会員及び各部との連携を推進するとともに、地域・関係機関等との情報交換を行い、地域住民の健康、岩歯会員の業権の確保を目指すことを事業方針とする。

1) 諸会議

- | | | |
|-------------|-------|---------------|
| ① 通常総会 | (1回) | 平成26年5月24日(土) |
| ② 臨時総会 | (1回) | 平成27年3月 |
| ③ 理事会 | (12回) | |
| ④ 三役会 | (12回) | |
| ⑤ 選挙管理委員会 | (2回) | |
| ⑥ 定例監査 | (2回) | |
| ⑦ 定款改正委員会内規 | (6回) | |
| ⑧ 総務部会 | (12回) | |
| ⑨ 道央北ブロック会議 | (1回) | |

2) その他事業

- ① 理事会、会員メーリングネットワーク
- ② 会員の福祉厚生事業の助成
- ③ 未入会会員対策
- ④ 表彰者披露式典および忘年会
- ⑤ 行政および関係機関との懇談

2. 学術関係

会員に対して、講習会を開催し、会員の歯科医学研修の助けとなるよう事業を計画する。

1) 会議

- ① 郡市区歯科医師会学術担当理事連絡協議会(昨年より隔年にて開催)
- ② 学術部会

2) 学術関係の普及発展事業

- | | | |
|-------------------|------|------------|
| ① 学術講演会開催 | (2回) | 平成26年5月9日 |
| ② 企業の協賛による材料等の説明会 | | 平成26年5月28日 |

3. 医療管理調査関係

会員の医療制度に対する知識向上ならびに医療管理に関する調査および有効な情報の提供を目的とする。また、税務全般の調査研究を行い、適切な申告と医業経営の合理化に寄与することを目的とする。

1) 会議

① 医療管理調査部会

② 郡市区歯科医師会医療管理調査担当理事連絡協議会 平成 26 年 5 月 17 日

③ 札幌国税局管内税務指導者協議会

2) 事業項目

① 医療管理活動の推進事業

② 医療管理に関する講習会の実施

③ X 線漏洩検査

④ 医療監視への対応

平成 26 年 4 月 18 日

⑤ 医療上における諸問題の対応・処理

4. 公衆衛生関係

8020 運動の普及啓発を目的とする。また、口腔の健康づくりに関する意識の向上と知識の普及を図り、地域住民の口腔衛生啓蒙、福祉の増進に寄与することにつなげる。

1) 諸会議

① 公衆衛生部会 (年 8 回)

② 技工士会・衛生士会との合同部会 (年 3 回)

③ 郡市区歯科医師会公衆衛生担当理事連絡協議会 平成 26 年 5 月 10 日

④ 南空知圏域保健医療福祉連携推進会議 (年 4~6 回)

2) 事業項目

公衆衛生事業

① 8020 推進広報活動

② 歯の健康川柳コンテスト 平成 26 年 6 月 2 日~11 日

③ 8020 コンクール(高齢者のよい歯のコンクール)

④ 8020 歯っぴースマイル(各受賞式典、公衆衛生活動)

地域歯科医療事業

① 医療連携推進事業(2 年目)

② 市民公開講座の開催

③ 口腔機能向上プログラム事業

④ スライドライブラリーの充実、活用

5. 学校保健関係

1) 会議

学校歯科保健事業の周知を図り、児童・生徒の口腔への関心を高めるため会議を開催

① 学校保健部会

② 郡市区歯科医師会学校保健担当理事連絡協議会 平成 26 年 5 月 31 日

③ 学校歯科生涯研修制度基礎研修会 平成 26 年 5 月 31 日

2) 歯科保健の顕彰事業

① 第 62 回よい歯のコンクール

② 北海道歯・口の健康に関する図画ポスターコンクール

3) 学校歯科保健の調査研究事業

① 第 34 回北海道学校歯科保健研究大会への参加

② 第 63 回北海道学校保健研究大会への参加 平成 26 年 11 月 30 日

6. 福祉厚生関係

本会会員の福祉厚生の実を図ることを目的とし、福祉厚生事業の企画・運営を行う。
各部と連携をとりながら、より良い事業の在り方を追求していくことを方針とする。

1) 会議

福祉厚生事業を遂行するために、次の諸会議を開催

① 福祉厚生部会 (6 回程度)

② 郡市区歯科医師会福祉厚生担当理事連絡協議会

2) 会員の福祉厚生に係る事業

① 会員・従業員集団健康診断

② 親睦ツアーの開催

③ その他親睦会・同好会の協力

④ 表彰者披露式典 余興等の企画

⑤ 各種共済保険に関する対応・情報発信など

7. 保険関係

1) 会議

医療保険に関する知識の確認や診療報酬の改正に対する検討および周知のための会議を開催

① 保険部会 (数回)

② 郡市区歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会 平成 26 年 5 月 24 日

2) 社会保険診療に係る研修事業および情報発信

① 社会保険講習会の実施

② 地域別保険懇話会の実施～少人数制で行う

(岩見沢 2 回・夕張・三笠・栗山・長沼・由仁・南幌など)

③ 新入会員に対する保険指導

④ 保険部通信の発行(ML および FAX)

3) 医療保険に関する諸問題への対応

① 厚生局による指導への対応

8. 広報関係

会員および地域住民等にとり、有用・有効な情報を確保且つ迅速に配信することを目的とする。そのための手段として、各部との連携強化および会員・関係諸機関等から広く情報提供を受け、岩歯ホームページや掲示板、岩歯通信等を用いて配信する。

1) 会議

「事業方針」を遂行するために、広報事業全般に関する意見の交換や調査研究を行うため会議を開催

① 広報部会（インターネット会議を適時）

② 郡市区歯科医師会広報担当理事連絡協議会 平成 26 年 5 月 10 日

2) 広報活動の推進

・会員向け広報活動

① 会務行事の資料収集

② 各部との連携による広報活動

③ 会員専用ホームページの継続

④ 会員向けメーリングリストの構築、IT 技術を用いた講演会や資料の配信、会議の開催

⑤ 会員手帳の管理

・対外広報活動

① 道歯会通信、道歯ホームページへの投稿 平成 26 年 6 月号担当

② 道歯ホームページへの投稿

③ 行政や報道機関等の関係団体に対しての情報提供を行う

④ 地域住民向けのホームページの継続

⑤ 日本歯科医師会、北海道歯科医師会の行う対外広報活動に協力

一般社団法人岩見沢歯科医師会 第67回定時総会

平成26年5月24日(土) 14:00

～

北海道グリーンランドホテルサンプラザ

1. 開 会

2. 氏名点呼

3. 議長及び副議長選出

4. 議事録署名人指名

5. 会長挨拶

6. 報告事項

- (1) 北海道歯科国保組合会報告 *会長会議報告*
- (2) 会務報告 *代議員報告*
- (3) 監査報告 *国保組合報告*
- (4) その他

7. 議決事項

- 第1号議案 平成25年度一般会計収入支出に関する件
- 第2号議案 平成25年度特別会計収入支出に関する件
- 第3号議案 平成26年度事業計画(案)の件
- 第4号議案 平成26年度収支予算(案)の件

9. その他

10. 閉 会

平成26年度

北海道歯科医師連盟岩見沢支部

第1回理事会

平成26年4月22日 20:30

於：岩歯事務局

1 開 会

2 支部長挨拶

3 議事録署名人指名

4 報告・連絡事項

(1) 会務報告

(2) 監査報告

(3) その他

5 審議事項

(1) 平成25年度連盟特別会計収入支出決算に関する件

(2) 平成26年度連盟会費徴収法に関する件

(3) 平成26年連盟会計予算案の件

(4) 平成26年度連盟総会日程、議事日程の件

(5) その他

6 協議事項

(1) その他

7 その他

8 閉 会

平成 25 年度 北海道歯科医師連盟岩見沢支部収支決算書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日
北海道歯科医師連盟岩見沢支部
支部長 鍵谷 隆一

収入の部(単位:円)

款 項 目	金 額	摘 要
会 費	426,000	
還 付 金	464,580	道歯未入会対策費、連盟支部交付金
預 金 利 子	301	
繰 越 金	1,731,447	
合 計	2,622,328	

支出の部(単位:円)

款 項 目	金 額	摘 要
会 議 費	31,197	連盟総会会場費、理事会お茶代
事 業 費	221,785	自民政経セミナー、孝歯会
管 理 費	281,950	連盟事務給与
旅費交通費	202,130	連盟理事交通費、タクシー代
弔 慰 費	0	
事 務 費	48,942	電話代、切手代
合 計	786,004	

差 引 残 高	1,836,324
---------	-----------

現 金	31,045
定期預金 道銀	1,014,374
普通預金 道銀	790,905
合 計	1,836,324

以上のとおり相違ありません

平成 26 年 4 月 21 日
監事 中川 哲
監事 石井 真生

平成 26 年度 北海道歯科医師連盟岩見沢支部収支予算書（案）

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日
北海道歯科医師連盟岩見沢支部
支部長 鍵谷 隆一

収入の部（単位：円）

款 項 目	金 額	摘 要
会 費	420,000	6,000×70
還 付 金	420,000	道歯未入会対策費、連盟支部交付金
預金利息	500	
雑 収 入	0	
繰 越 金	1,836,324	
合 計	2,676,824	

支出の部（単位：円）

款 項 目	金 額	摘 要
会 議 費	30,000	連盟総会会場費
事 業 費	350,000	自民政経セミナー、孝歯会、政策懇話会
管 理 費	300,000	連盟事務給与
旅費交通費	210,000	連盟理事交通費
事 務 費	50,000	電話代、切手代
予 備 費	1,736,824	
合 計	2,676,824	

平成26年度北海道歯科医師連盟岩見沢支部総会議事日程

平成26年5月24日（土）

北海道グリーンランドホテルサンプラザ

1. 開 会
2. 氏名点呼
3. 議長及び副議長選出
4. 議事録署名人指名
5. 支部長挨拶
6. 報告事項
 - (1) 会務報告
 - (2) 監査報告
 - (3) その他
7. 議決事項
 - 第1号議案 平成25年度連盟特別会計収入支出決算に関する件
 - 第2号議案 平成26年度会費賦課徴収法（案）に関する件
 - 第3号議案 平成26年度連盟会計予算（案）に関する件
8. 協議事項
9. そ の 他
10. 閉 会

『岩見沢市民の健口』支援プラン

— 笑顔・食・会話 —

<基本的な考え>

口腔の健康は、健康で快適な生活すなわち美味しい食事、楽しい会話、素敵な笑顔に満ちた生活を送る上できわめて重要であり、生涯にわたる豊かで質の高い生活の鍵を握っている。

歯科界においては“8020と医療費との関連調査”が兵庫県をはじめとする数県で実施されており、8020達成者は非達成者と比較して年平均で20%の医療費が少ないというデータが示されていることから、高齢者の口腔の健康が全身の健康に大きく関係することを示唆する報告がある。さらに口腔内に常在している微生物が、誤嚥性肺炎や虚血性心疾患、様々な生活習慣病などの全身疾患を引き起こすことも明らかになりつつあり、口腔の健康と全身の健康との関連が注目されている。

北海道の健康増進計画「すこやか北海道21」改訂版の中間結果報告によると、各ライフステージにおける口腔の健康づくりに関わる目標値は、平成16年11月の調査では多くの項目で“改善”と報告されている。そのことは、これまでの歯科の取り組みの的確性を示す結果であり、十分に評価されるべきと考えられる。

<具体的内容>

(1) ライフステージに応じた口腔疾患予防健診と口腔保健プログラムの実施

1) 乳幼児期 学齢期 (0～18歳)

口腔清掃指導、むし歯予防、咬合育成、食育指導

2) 妊産婦

口腔清掃指導、う蝕・歯周病予防、母親教育、食教育

3) 成人期 (18歳～65歳)

歯周病予防、食教育、

8020教育 オーラルアンチエイジング

4) 高年期 (65歳～)

オーラルアンチエイジング、食・栄養支援、

歯周病予防、むし歯予防、義歯管理

(2) 口腔がん検診の実施

専門医を要請

(平成25年度 岩見沢市にて道歯主催で実施 50名受診)

(3) 就業者に対する健診および歯科保健教育の推進

事業所健診（岩見沢市役所等）の見直しと普及
歯科保健教育の整備

(4) 妊産婦および乳幼児に対する歯科保健の推進

現行の体制を整備・推進

(5) 食育における歯科の重要性を啓発する活動の推進

乳幼児期および学齢期における健康増進、健やかな口腔の発育および
口腔疾患の予防における食育の重要性、また食育推進における歯科の
重要性の、啓発活動を行う。

さらに他職種との連携も必要と考える。

『岩見沢市民の健口』支援プランの位置づけ

高齢者増加および長期入院による国保料の圧迫、政策により医療費の削減に伴う個人負担の増加、これらは岩見沢市民一人ひとりに関わって来る問題であります。基本的な考え方の中でも述べましたが医療費との関連調査の結果8020達成者は非達成者と比較して年平均で20%の医療費が少なく、更に達成する努力をすることにより健康維持に大きく繋がると言う事実を考え、岩見沢市民の健康と健口を守るために支援するプランとしての位置付けと考えています。